

## これからボランティア活動をはじめの方へ ～ボランティア活動と登録について～

### 1. ボランティアとは

ボランティアの語源は、voluntas（自由意志）というラテン語からきています。こうした意味に人をあらわす“er”を付けてできあがったのがボランティアという言葉です。ボランティア活動とは、「住民一人ひとりの自発的な意思に基づき、金銭的な利益などの見返りを求めることなく、地域社会を住みよくする行動や他者を支える活動などの社会的活動などに携わること」です。

何をもってボランティアと言えるのか？その定義には、次の「ボランティア活動の4原則」で説明されることがあります。

#### ①自主性・主体性 =自ら進んで行動する

※誰かに強制されて行う活動ではありません。無理をせず、自分にできることからはじめてみましょう。

#### ②社会性・連帯性 =ともに支えあい、学びあう

※趣味や特技などの個人にとどまる活動ではありません。地域には一人では解決が難しい問題がたくさんあります。一人一人が考え行動し、様々な人と協力して活動しましょう。

#### ③無償性・無給性 =（経済的な）対価は求めない

※仕事ではありませんので、必要な費用以上の報酬を求めません。出会いや発見、感動、よろこびなど「精神的な報酬」を得る活動です。

#### ④創造性・先駆性 =よりよい社会をつくる

※サービスや前例がないからという考えでなく、地域社会にとって必要で大切なことは何なのか、自由な発想や方法を考え、創り出していくことが大切です。

### 2. ボランティア活動の心がけ・マナー

#### ・無理をしないこと

活動を生活のリズムに取り入れて、無理をせず細く長く続けましょう。生活や仕事などを犠牲にすると長続きしません。

#### ・謙虚さを失わない

自分の考えを押しつけるのではなく、相手の考えを尊重し、お互いを認め合うことが大切です。善意の押しつけではなく、常に相手の気持ちになり相手が本当に求めていることを理解し、そのニーズに合わせて活動しましょう。

#### ・約束や秘密を守る

活動中に知り得た個人情報やプライバシーは、決して他人に漏らしてはいけません。また、信頼関係を築くためにも相手との約束は守りましょう。

#### ・学習を心がける

自身が持つ知識や技能を地域社会に役立てるためには、研修会や講習会に参加し、自分自身を成長させるようにしましょう。

#### ・周囲の理解を得ること

活動を長く続けるためには、家族や職場の理解を得ることが重要です。

#### ・安全に気をつける

自分のケガはもちろん、相手やモノを傷つけたり壊したりすることがないように安全には十分注意しましょう。万が一に備え、ボランティア活動保険に加入しましょう。

#### ・楽しんで活動すること

ボランティア活動を楽しいものにしてください。あなたの気持ちは相手にも伝わります。

### 3. 登録について

- ・ボランティア登録の際には、万が一の備えとしてボランティア活動保険の加入をおすすめしています。
- ・ボランティア登録しても、必ず活動があるとは限りません。
- ・登録は、年度ごとになり3月31日で解除となります。翌年度に再度登録をお願いします。登録用紙は、社協ホームページからもダウンロードできます。

千代田町ボランティアセンター

(千代田町社会福祉協議会)

<http://www.chiyoda-shakyo.or.jp/>